



おおた文化の森

大田文化の森運営協議会情報誌

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

2016 Vol.58 冬



P1. 表紙

P2. 文化の森でお正月!!

運営協議会より新年のご挨拶

P3. 「2015大田文化の森秋祭り」の報告

平成28年度も多彩な企画が揃いました!

P4.~5. 文化の森イベント案内

P6.キラリ☆大田の顔

モノづくり大田ここにあり!

P7. コラム「つれづれに」

~昔の話『狐』~

P8. 文化の森カタログ

編集後記・編集スタッフ紹介

2016年
1月10日(日)
10:00~16:00

「文化の森でお正月!!」

～今年も全館イベントでの開催です～

明けましておめでとうございます。大田文化の森運営協議会では、日本のお正月らしさを地域で楽しんで頂けるよう、また旧き良き伝統文化を感じて頂けるよう開催します。昔から言われる株式相場では、申年の今年は「さわぐ」年となります。皆さんと一緒に楽しんで、さわいで頂ける内容を企画しました。

●ホール.....

大道芸研究会の方々による昔懐かしい南京玉すだれ、パナナの叩き売りなどを披露します。

また、ホールホワイエ（ロビー）では、似顔絵コーナー、針金細工も予定しています。

●広場.....

獅子舞・お囃子や大道芸等のお正月ならではの、催し物を披露します。お餅の販売やお餅つきの体験もできます。また、羽根つき、独楽回し、飴細工などの昔遊びや綿あめ等の販売も予定しています。

●集会棟1階・展示コーナー.....

地元小学校の生徒の書、お正月ならではの風・いろはかるた等、お正月風情を感じて頂ける作品、生花の展示もいたします。

●集会棟1階・受付.....

全館イベントの案内やバルーンのパレートのプレゼントを行う総合受付を設けます。

また、スタンプラリーから代わったクイズラリーのスタート地点にもなります。

●集会棟3、4階.....

3階には手作りの暖かい祝い汁・お汁粉、クッキーとコーヒーなどゆっくり楽しんで頂けるよう、お席を用意してあります。

4階では、半紙への書き初めと、たたみ一畳程の大紙に書く書き初めができます。新しい年の目標を皆さんも『書』で挑戦してみませんか。

また、お子さんに喜ばれるお菓子作り、バルーンアートも行います。

●集会棟・多目的室.....

子供達による日本舞踊、文化箏の演奏、大人・子供合同の三味線演奏、クラシックの演奏を楽しめます。ホワイエ（ロビー）では御茶処として、地元高校生との協力で、和服で抹茶の点出しを行います。

文化の森でお正月実行委員長 内田 莊太郎



昨年の「文化の森でお正月!!」の様子

運営協議会より新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶申し上げます。

月日が経つのは早いもので、今年度も残り3カ月となりました。これまで全館イベントの夏祭り(7月)、秋祭り(10月)をはじめ、数多くの企画を実施して参りました。ご協力ご支援頂いた方、ご参加頂いた多くの方々に心より感謝し御礼申し上げます。この後、年度末に向かい、まだまだ沢山の企画が予定されています。多くの区民の皆様のご協力、ご来場を心よりお待ちしております。

大田文化の森運営協議会は、今年4月より第6期を迎えます。一昨年より見直して参りました組織改正を行い、新しい体制で運営されることとなりました。運営体制組織の明確化、事務局の強化充実を図り、そして何よりも区民の皆様が活発に活動して頂けるように、専門のコーディネーターを導入することとなりました。どうぞ沢山の企画をご提案下さることをお待ちしております。

多くの区民の皆様が『文化活動の場』として、また企画に参加される方の『癒しの場』として、親しみある大田文化の森運営協議会を目指しています。

今後ともどうぞご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

大田文化の森運営協議会会長 後藤 展行



「2015年 大田文化の森 秋祭り」報告

「2015 文化の森秋祭り」は、例年 11月に行われていましたが、今年は 1 ヶ月早く 10月4日(日)に開催されました。天候に恵まれ、老若男女約 2,600 人もの参加がありました。

事前にチラシ・プログラムを文化の森周辺の幼稚園・小学校や地元の新井宿自治会連合会へと配布した成果があったと思われます。

当日は、子供づれの家族が多く、各催し物会場に向かいました。

1 階受付では、スタンプラリーの台紙が印刷されたプログラムを片手に、子供達がスタンプの場所を捜しに両親の手を取って向かっていました。ゴール(5 階多目的室)で景品を笑顔で受けとる子どもの総数は 489 名で、大変人気のある企画でした。

3 階の食事処では、人気のハヤシライスが早々と完売し、その他の模擬店の品々も午後には売切れとなり大盛況でした。

4 階では、整体やマッサージなどの健康系の催し物を行いました。

5 階の多目的室では、体験コーナーが行われました。帽子の作り方、マイ皿作り、木の実やじろべ、ストラップ、キーホルダー、消しゴムはんこの作り方などを真剣に楽しんでいる親子の姿が印象的でした。

広場では、模擬店、吹矢、バスケットボール、パターゴルフなどで遊ぶ子供の笑顔がすてきでした。

ホールでは、ヒップホップダンス、日本舞踊、フラダンス、ハーモニカ演奏など多彩な演目が披露され、観客席がいっぱいでした。

大田文化の森が人、ひと、人であふれ、楽しく、明るく、活気ある『秋祭り』でした。

文化の森秋祭り実行委員長 小川 滋也

秋祭りの様子



平成28年度公募企画！～多彩な企画が揃いました～

大田文化の森運営協議会では、広く区民の皆様から企画を募り、「公募企画事業」として催し物を提供しています。区民の皆様が「企画」し、「参加」出来るという大田文化の森の大きな特色でもあります。

昨夏に企画を募集しましたところ、16 企画の応募をいただき、厳選な審査の結果、次の 9 企画が選ばれました。どうぞ、ご期待ください。

音楽、手芸、書道、ダンス、健康体操、落語……と小さなお子様からお年寄りまで楽しんでいただける多彩な企画が勢揃いしました。

多くの皆様に楽しみ喜んでいただける場になり、たくさんの方々の笑顔で溢れますように。

運営協議会公募事業部長 井上 圭子

1. 文化の森ホールでの企画

- 音楽祭！カラテチョップス オン・ステージ
- 平日スーツ休日キモノ・アマチュア落語祭り！
- 0才から OK のファミリーコンサート
- 心なごみ歌と朗読 声をだして楽しくエイジングケア

2. 文化の森集会室などでの企画

- ちょこっと刺繍で簡単ブローチ
- 心のふれあい手話ダンス
- 気持ちよく身体をほぐす 自力整体
- 世界に一つのお名前ははんこを彫ろう
- 気ままに楽しむインテリア書道

注) タイトル表記は、企画者の意図を尊重してあります。



◀27年度の公募企画
「シニアヨガ～50 歳以上の方のためのやさしいヨガ～」



▲27年度の公募企画
「0才から入れる親子で楽しむオペラの世界」



▲「0 才から入れる親子で楽しむオペラの世界」より
ホールロビーに設営されたキッズコーナー

文化の森 イベント案内

問合せ先

●大田文化の森 運営協議会
〒143-0024 中央2-10-1 (4階)
電話 ▶ 3772-0770
FAX ▶ 3772-0704
ホームページ▼
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

全館イベント

2016年 文化の森でお正月!!

新年をお餅つき、大道芸、書初め、昔遊びなどのお正月伝統行事や新春コンサートで楽しみましょう!

□開催日時: 1月10日(日) 10:00~16:00
□会場: 大田文化の森全館

ホール&多目的室

防災ブック活用講座 ~「東京防災」を活用しよう~

各世帯に配布された「東京防災」を使って、防災を改めて考える講座。

□開催日時: 2月6日(土) 10:00~11:30
□会場: 5階 多目的室
□対象: どなたでも(未就学児同伴可)
□参加費: 無料(各世帯に配布された防災ブック『東京防災』持参)
□定員: 抽選で100名
□締切: 1月22日(金) 必着 (HPからの申込み可)

文化の森俳句大会

既に応募いただいた俳句から、一般とジュニアの部に分けて入選作品の発表と選評を楽しむ。

□開催日時: 2月28日(日) 10:30~15:30
□会場: 大田文化の森ホール
□対象: 小学生以上
□参加費: 200円
□定員: 抽選で150名
□締切: 2月8日(月) 必着 (1通で2名まで申込可)

大田文化の森演芸館「そうだ浪曲に行こう!」

最近若い人を中心にファンが急増している浪曲の魅力をお楽しみください。

出演: 玉川奈々福、沢村豊子(曲師=三味線)、
山田二郎(廣澤虎造次男)

□開催日時: 3月9日(水) 19:00~20:45
□会場: 大田文化の森ホール
□対象: 小学生以上
□参加費: 全席自由 1000円
(大田文化の森1階フロント・アプリコ・大田区民プラザで 1月15日(金) 10:00~発売開始)
□定員: 220名

宇宙への誘い プラネタリウムの世界

神秘的な宇宙の芸術「星座」への夢を映像と解説、展示で体感します。

□開催日時: 3月26日(土) ①11:00 ②11:40 ③13:30
④14:10 ⑤14:50 の5回上映(各回20分上映)
□会場: 5階 多目的室
□対象: どなたでも
□参加費: 小学生以上300円
□定員: 各回抽選で20名
□締切: 3月9日(水) 必着 (①~⑤の希望時間を記入)

参加してみよう!

シニア料理講習会(2回制)

一日の栄養バランスを考えた手軽に家庭で作れる献立を紹介。

□開催日時: 1月22日(金)・2月18日(木)
10:00~14:00
□会場: 3階 調理室
□対象: 60歳以上
□参加費: 2000円
□定員: 抽選で30名
□締切: 1月11日(月) 必着

救急救命救護体験講習会

ダミーを使って心肺蘇生やAEDの使い方体験講習会。終了後には「救命技能認定証」を発行。

□開催日時: 1月24日(日) 13:00~16:00
□会場: 4階 第3・4集会室
□対象: 中学生以上
□参加費: 800円
□定員: 抽選で40名
□締切: 1月9日(土) 必着

マタニティママ&プレパパで行う ペアストレッチ

愛情たっぷりのペアストレッチで身体も心もリラックスしましょう。

□開催日時: 1月30日(土) 10:00~11:45
□会場: 3階 和室
□対象: 妊娠16~38週の妊婦さんとパートナー
□参加費: 500円/1組
□定員: 抽選で18組
□締切: 1月9日(土) 必着 (妊娠週を記載すること)

2016 1月						
日	月	火	水	木	金	土
					①	②
③	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	⑭	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2016 2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	⑪	⑫	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29					

2016 3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	⑩	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2016 4月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	⑭	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○は文化の森休館日

英語のシャワーをあびて英語で遊んでみよう♪

オールイングリッシュの授業の中で、他国の日常生活を学びながら英語で遊んでみよう。

- 開催日時：2月6日（土） 13：30～15：00
- 会場：4階 第2集会室
- 対象：小学1年～4年生
- 参加費：300円
- 定員：抽選で15名
- 締切：1月22日（金）必着（HPからの申込み可）

第2弾 簡単アロマソープづくり

アロマオイルを使って、肌にも環境にも優しい手作り石鹸を作ります。

- 開催日時：3月12日（土） 13：30～15：30
- 会場：3階 調理室
- 対象：小学生～中学生
- 参加費：500円
- 定員：抽選で20名
- 締切：2月29日（月）必着（HPからの申込み可）

一から分かる 今すぐ使える初めてのパソコン講座（4回制）

マウス・キーボードの使い方からインターネットの楽しみ方を紹介する初心者講座。（Windows 8/8.1 のパソコンを持参）

- 開催日時：2月10日・24日・3月9日・23日（各水）
13：30～15：30
- 会場：4階 第3・4集会室
- 対象：パソコン初心者
- 参加費：3000円
- 定員：抽選で25名
- 締切：1月27日（水）必着

春休み企画 ☆イースターエッグフラワーアレンジ☆

親子で協力して卵をペイント。イースターの歴史を学びながら、春の花いっぱいフラワーアレンジをしましょう。

- 開催日時：3月26日（土） 13：30～15：30
- 会場：3階 美術室
- 対象：年長～高校生の子どもと保護者の2人1組
（中学生以上の子どもは友だち同士可）
- 参加費：800円／組
- 定員：抽選で18組
- 締切：3月12日（土）必着（HPからの申込み可）

親子で楽しむ♡ひな祭り♡

古布のひな飾りやぼたもち作り、お茶席のひな祭りフルコースの体験。

- 開催日時：2月20日（土） 12：30～16：30
- 会場：4階 第3・4集会室
- 対象：小学生～中学生と保護者
- 参加費：1000円（2名1組）
- 定員：抽選で15組
- 締切：2月6日（土）必着（HPからの申込み可）

アロマを生活に取り入れましょう

アロマバスボムをつくりながら、精油の使用方法、禁忌、効能を学びます。

- 開催日時：3月26日（土） 13：30～15：30
- 会場：3階 工芸室
- 対象：高校生以上
- 参加費：1000円
- 定員：抽選で20名
- 締切：3月13日（日）必着（HPからの申込み可）

「笑いヨガ」でスッキリ!!（2回制）

「笑いヨガ」で元気になりましょう！

- 開催日時：3月8日・15日（各火） 14：00～16：00
- 会場：4階 第3・4集会室
- 対象：20歳以上どなたでも
- 参加費：500円
- 定員：抽選で40名
- 締切：2月23日（火）必着

展示コーナー

大田文化の森運営協議会 15周年パネル展

運営協議会の歴史をパネル展示で紹介します。

- 開催日時：3月18日（金）～24日（木） 10：00～17：00
（18日は14：00～24日は16：00終了）
- 会場：1階 展示コーナー □参加費：無料

申し込み方法

- 申込：往復はがき。催し名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記。1枚1講座。
- 保育希望の場合、「保育希望」とお子さんの氏名・年（月）齢も明記。（保育付企画対象）
- ホームページからのお申込みの場合、@ota-bunkanomori.jpからのメールが確実に受信できるよう、メール受信の各種設定を応募前に必ずご確認ください。（ホームページ申込可能企画対象）
- お申込みが一定数に達しないときは、講座を中止または延期する場合があります。
- 費用は初回到全納です。

キラリ 大田の顔

モノづくり大田 ここにあり！

やすひさ
安久工機は、宮崎県都城市安久出身の父親が1969年に大田区下丸子で創業しました。

当時から早稲田大学と東京女子医科大学との人工心臓開発プロジェクトにモノづくり担当として参画し、学生の設計アドバイス・装置製作に関わっていました。

大学院修了後（修士課程）、1982年から4年間国立循環器病センター研究所人工臓器部（大阪）で研修生として人工心臓・血液循環シミュレータ設計・製作等に従事しました。知識・技術を身につけると共に医療系の新たな人脈を得ることができました。

1986年に同社に入社して、人工心臓を中心とした医療機器や福祉・精密・一般産業機器等の設計・製作に携わりました。自社製品の「血液循環シミュレータ」（写真1）は人工心臓や人工弁の性能試験・耐久試験等に用いるもので、本装置で様々なデータを採ることができるので動物実験も必要最小限におさえることが出来ます。

2005年（人工心臓に関わって23年）に今までの成果の集大成のチャンスが訪れ、早稲田大学大学院社会人博士課程（理工学研究科生命理工学専攻）に入学しましたが、その年の暮れに父親が亡くなり、2006年1月に社長就任すると共に仕事・学生の「三足のわらじ」状態となりました。徐々にそんな状況にも慣れ、家族を始め周囲の協力を得て期限（6年間）ギリギリの2011年2月に55歳にして博士号（工学）を取得できました。（写真2）

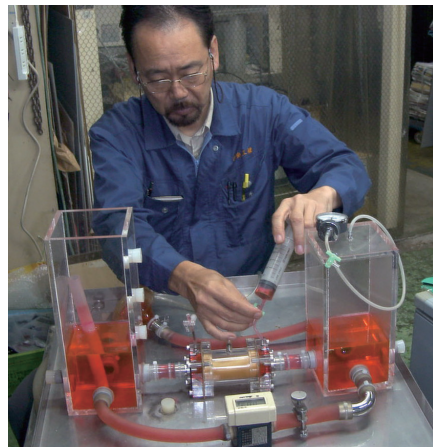
2004年、香川盲学校美術教師からのFAXがきっかけで開発が始まった視覚障がい者用筆記具「触図筆ペン」も、大田区・経産省・厚労省の補助金をもとに2012年にLapico（ラピコ）として商品化しました。（写真3）

仕事の傍ら、実家が大田区町工場のシンガーソングライター・フナクボ香織さんの応援団「ピカイチクラブ」代表世話人を務め、彼女の地に足の着いた演奏活動を応援中！（写真4）

今年1月からは、パートで働いていた“モノづくり大好き”な女性が正式に入社しました。

大田区を中心にした仕事仲間の協力を得ながら、一味違った付加価値のあるモノづくりを目指して今年も頑張ります！

有限会社安久工機 代表取締役
田中 隆〔博士(工学)〕



（写真1）
血液循環シミュレータを扱う筆者



（写真2）
博士号（工学）授与式



（写真3）
Lapico（ラピコ）



（写真4）シンガーソングライター・フナクボ香織さん

つれづれに ～ 昔の話『狐』～

文化プレーヤー
松浦 克巳

老ゆらくの友とのとりとめのない語らいは懐かしい昔話だ。「文化の森」の窓外に目を遣ると、馬込の台地と山王の台地を埋め尽くすような家並みと林立する高層の建屋などで、立錫の余地もない光景が広がっている。

昔の田園風景を彷彿させる景観は時の流れに消えまた失い、自然が遠のいてゆくような風情に乏しい今の姿に、もの寂しい愁いを抱かされる。

その眺望の北の彼方に街の喧噪^{しりぞ}を斥けるような緑濃き木立に囲まれた杜に昔ながらの閑静なただずまいが、遺されたように一際と目にはいる、熊野神社だ。

「文化の森」に程近く、“義民六人衆”で知名な善慶寺の山門をぬけ、鳥居の先の急坂を登ると木原山の神社の杜に行きあたる。

東関山と観音山、谷中のせせらぎを挟んで弁天山に木原山など、連なる丘陵の由緒を尋ねる人も少なくなった。

江戸の頃、この地新宿の地頭木原家は祖神として熊野三社をここに祀り、日光東照宮造営の余材をもって社殿を建てたと云う。石段の東の懸崖には神狐^{しんこ}に護られた稲荷^{いなり}の社祠があり、西の崖腹は古い地層をあらわにして去りし時を語っている。

この地は景勝に優れ、壮観の美は筆舌に尽くし難しと、その風景を称え、古書に記され、絵図に画かれ、また多くの古歌に詠まれてもいる。

船道^{ふなみち}の松と呼ばれた宮地の頂きの三本の神木、中崖^{なかつがき}の磯馴松と称された古松、詩情をそそる高崖^{しょうとう}の松涛と、磯の千鳥に浪の音、過ぎし世の荒蕪^{あらい}の崎の杜の失われた情趣を、今、境内の鬱蒼たる樹木の間から、見顕わすことはできない。

〔木原山は、陣屋山・御成山・新宿山とも称ばれているが、地頭木原家の名に由る。郷主六代重弘は正徳四年「荒蕪崎権現之由来」を書に記し、その史伝と、佳絶と讃えたこの地の風色を述べている。〕

この杜の社殿の西の傍らに、「狐碑」が遺されている。小さな石碑^{いしふみ}の側らの立て札に「この狐 人に害をなすこと久し 民みなこれを悪む 今ここに文久元歳辛酉 御嶽^{おんたけ}朝矢市正埋め塞ぐ萬世掘ることなかれ」（意識）とある。この辺りは古くは狐狸の棲む山野だったのか、古老からかって多くの狐の話を聞かされた。

川端龍子は子母沢^{しもざわ}の御形^{おぎようそう}荘に居を移す以前は、熊野神社の坂下に住まいを構えていた。龍子は深く神仏を信仰し崇め、御形荘に転居してからも熊野神社への月参りを欠かさなかったと言う。因みに神社の石の鳥居の石柱は、昭和十五年頃か、聖紀奉祝を祈念して龍子が奉納していた。龍子は三社へ参詣の道すがら宮地の「狐碑」を覗いていたのか、大正四年三十才で、「狐」を画題にした「狐の径」を画いた。龍子は、この作品によって日本画家として画壇の表に立った。……友との語らいは尽きない、史伝をひらくのも老境の愉しみだ、昔話に事欠かない。



『狐碑』と『立て札』



木原山～熊野神社宮地～

コラム『つれづれに』投稿記事募集

※投稿される方は、「つれづれに」係と明記して、末頁の運営協議会事務局住所宛に郵送をお願い致します。

※投稿記事が採用された場合は、連絡させていただきますので、連絡先の明記をお願いします。（応募記事多数の場合は、編集会議で採用記事を決定させていただきますので、ご理解とご了解をお願いします。）

※投稿記事を応募された皆様の個人情報、情報誌の掲載記事以外で使用しないことを約束いたします。（情報誌 HP 版含む）

文化の森ってどんなところ？何をやっているの？

Q1 文化の森ってどんなところ？何をやっているの？

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は、区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。

Q2 運営・管理はどうしているのかな？

- 施設管理は「(公財)大田区文化振興協会」が行っています。集会棟1階に事務室と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。
- 事業運営は、「大田文化の森」の貸館業務と「大田文化の森」企画の一部を「大田文化の森運営協議会」が行っています。運営協議会は、集会棟4階に事務局を設けています。



OK

Q3 どんな施設なの？

ホール(定員259名)、集会棟(5階建て)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。

集会棟1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。

2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務室、5階には多目的室があります。



Q4 どんな利用ができるの？

●貸館利用する場合

大田文化の森1階受付で直接申し込む(うぐいすネットへの登録必要)
大田区HPから、「うぐいすネット」(パソコンを活用した登録制の申込システム)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。

問い合わせ▶受付窓口(集会棟1階) 9:00~19:00 電話▶03-3772-0700
(公財)大田区文化振興協会 HP: <http://www.ota-bunka.or.jp/>

●企画をしてみたい! ボランティアをしたい!

(主に文化活動・企画運営のお手伝い)
活動(企画)するには、文化プレーヤーに登録する必要があります。直接お越し
いただいて登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。

問い合わせ▶運営協議会事務局(集会棟4階) 9:00~17:00
電話▶03-3772-0770
大田文化の森運営協議会 HP: <http://www.ota-bunkanomori.jp>

編集後記

新年 明けましておめでとうございます。

おかげさまで「大田文化の森運営協議会」は、今年15周年を迎えます。

「おおた文化の森」情報誌も創刊号から15周年になります。

今号では、TBSテレビで好評だったドラマ下町ロケットの原作小説「下町ロケット2ガウディ計画」の原案になった人物に執筆していただいたコラム記事をはじめ、読み応えある内容とイベント案内を掲載しています。

時代の流れはあっても、区民のみなさんに幅広く文化活動に参加いただくための情報を、今後も届けていきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

新しい年が更に良い年になるよう祈念させていただきます。

編集長 池田 昭宣

編集スタッフ紹介

池田 昭宣 小川 洋夫 國廣 孝栄
北村 弥生 福野 幸雄 松浦 克巳
沼本 光史 奥田 和子 今 成 修/表紙イラスト

おおた文化の森 Vol.58 冬
2016年1月1日 発行
レイアウト・デザイン: 株式会社ウイル
印刷: 株式会社気生堂印刷所
編集人: 池田 昭宣
発行: 大田文化の森運営協議会
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話: 03-3772-0770 / FAX: 03-3772-0704



ちよつとここで
コーヒーブレイク

ティーラウンジ すばる

広場をはさんでホールの反対側に、まるくのぞいたガラス張りの喫茶店。それが、ティーラウンジ「すばる」です。

知的障害の就労支援の場として、大田区知的障害者育成会が経営させていただいています。

◆営業時間変更のお知らせ

10:00~17:00に変更します。

TEL▶03-3772-4050

定休日▶隔週月曜日・全館休館日



大田文化の森 アクセス情報

